



# 沼津港周辺のマリンレジャー

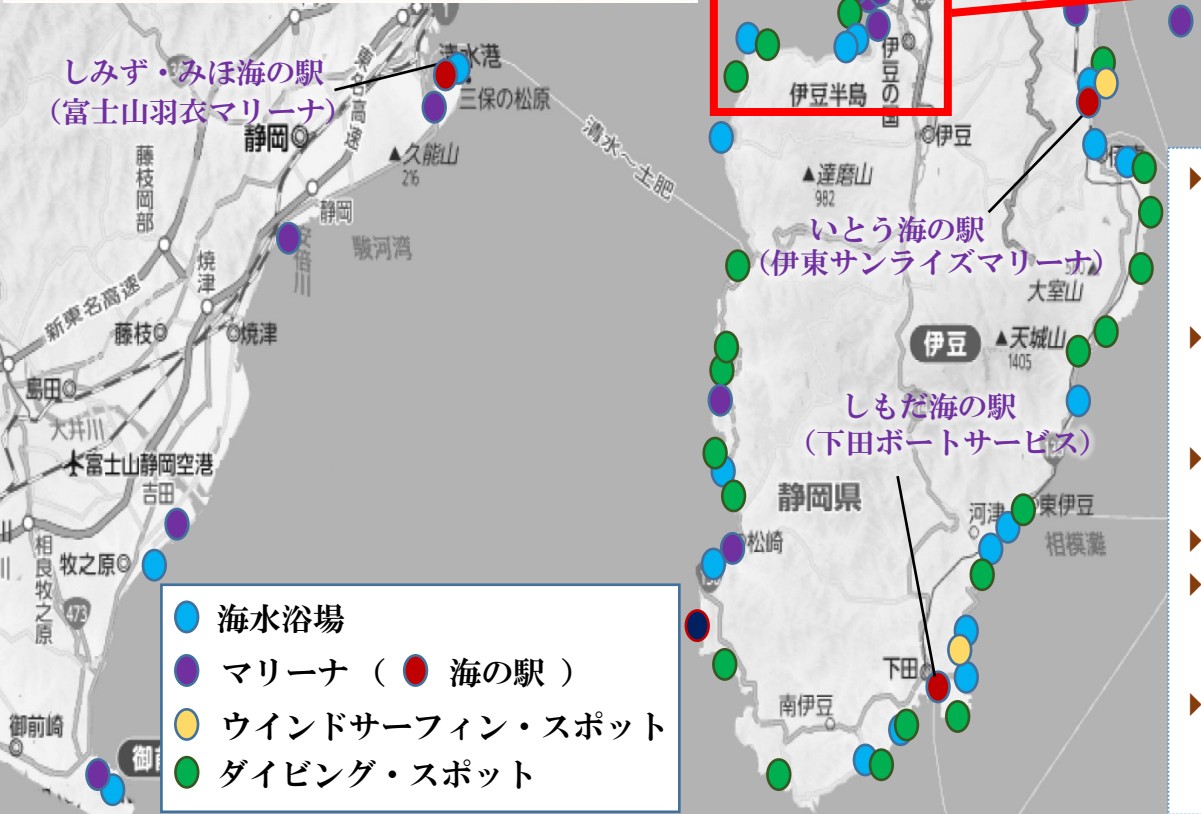
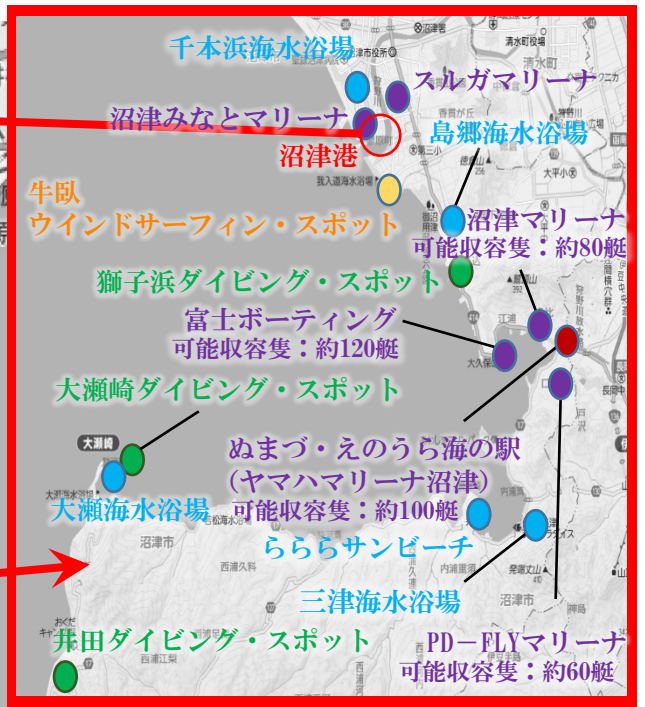
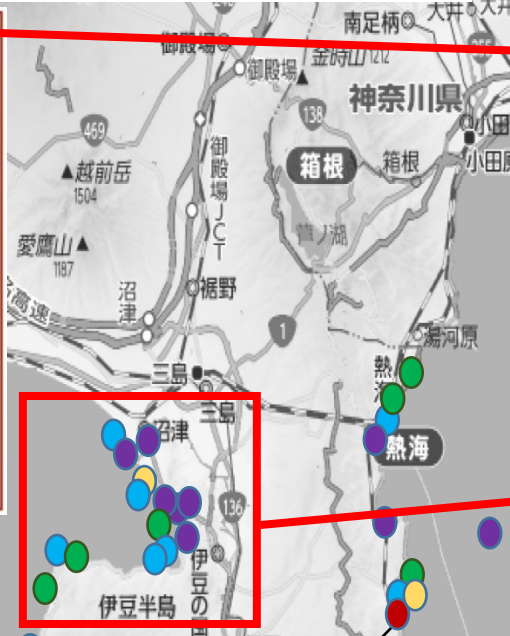
いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

# 目次

- 沼津港周辺の主なマリンレジャー関連施設位置 ……3頁
- 県内のマリンスポーツ参加者の傾向 ……5頁
  - ・ 県内の主な市および沼津市の海水浴客数の推移 ……6頁
  - ・ 県内のマリンスポーツの参加客数の推移 ……7頁

# 沼津港周辺の主なマリンレジャー関連施設位置

# 沼津港周辺の主なマリナー関連施設位置



- ▶ マリーナは良好な入り江である静浦に集中しており、ヤマハマリーナが“ぬまづ・えのうら海の駅”に登録されるなど、拠点的な利用が行われている。
- ▶ 海水浴場は千本浜と島郷の2か所が沼津港に近接しているほか、市内には全国的知名度もある大瀬海水浴場がある。
- ▶ らららサンビーチは、市が西浦漁港海岸に整備した人工海浜。
- ▶ 大瀬はダイビングスポットとしても有名。
- ▶ ウインドサーフィンは、千本浜から島郷にかけて行われている。牛臥海岸が拠点となっており、大会も行われている。
- ▶ 近年は、牛臥海岸でビーチフェスタが行われ、ウインドサーフィンなどの参加体験もできる。

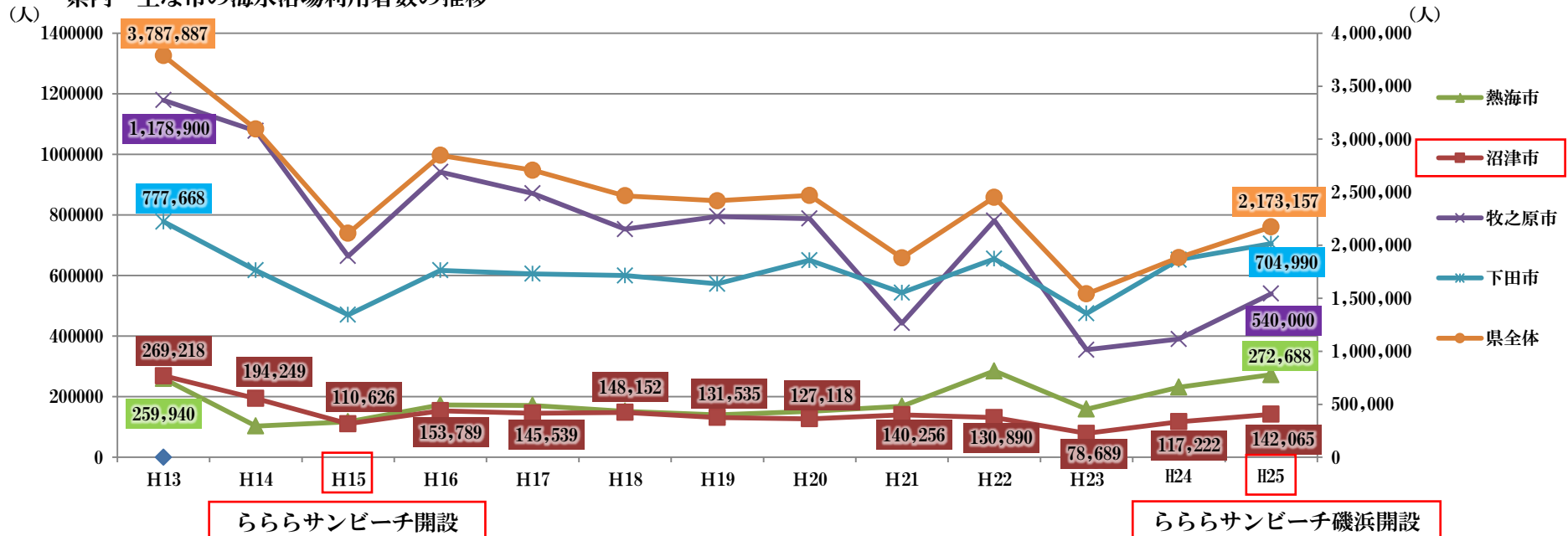


# 県内のマリンスポーツ参加者の傾向

# 県内の主な市および沼津市の海水浴客数の推移（「静岡県観光交流の動向」より）

沼津市の海水浴客数はH13年度からH15年度までは台風や冷夏の影響で、半数以下に落ち込んでいる。H16年度以降は若干持ち直し横ばい傾向となった。東日本大震災のあったH23年度にまた激減したものの、近年は持ち直し回復傾向にある。

県内・主な市の海水浴場利用者数の推移



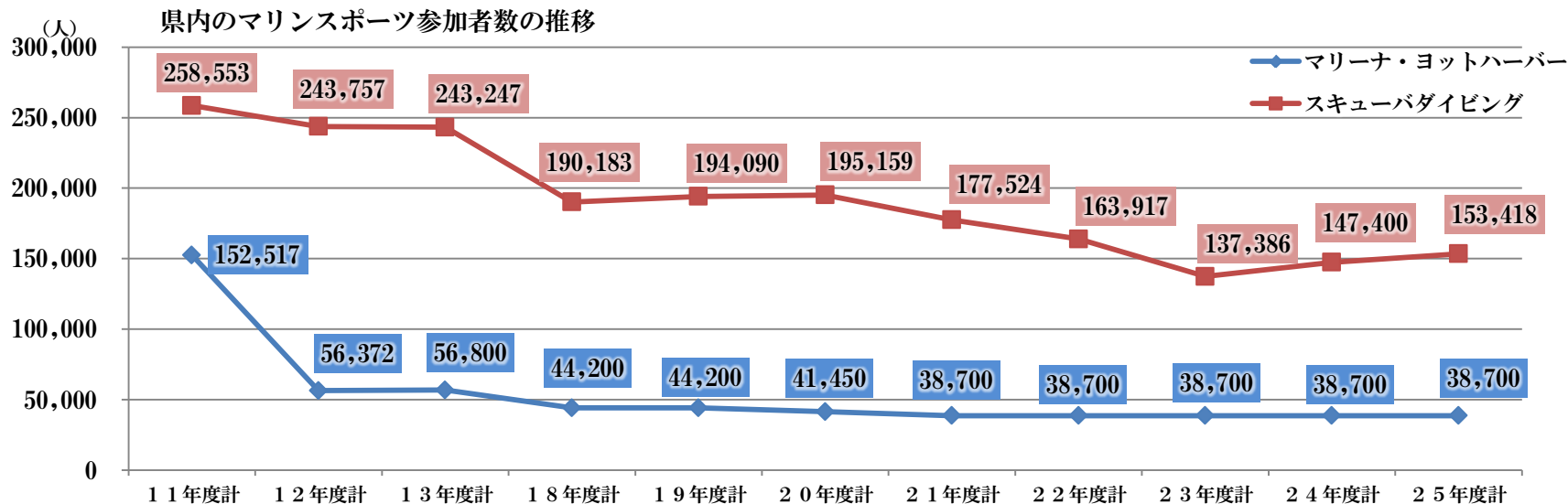
沼津市の海水浴場の近年の動きとしては、「らららサンビーチ」がH15年にオープンした。H17年からH18年にかけても大きく客足を伸ばし、利用者数としても他の海水浴場を牽引している。H25年には新しく磯浜も開設され、今後の利用者数の増加にも期待される。

H17年度・H18年度 沼津市海水浴場利用者数推計（人）

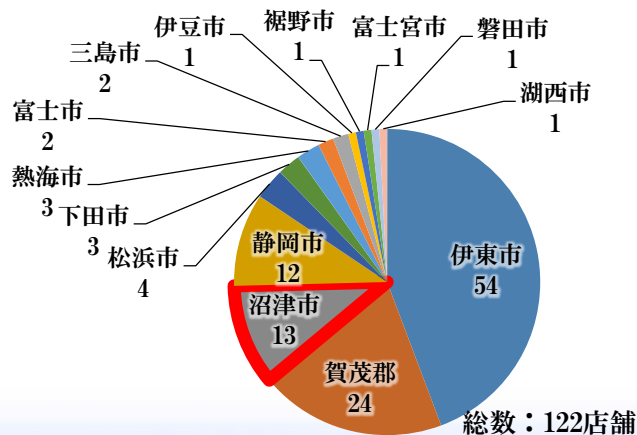
市町村名	海水浴場名	6月	7月	8月	H18年度計	H17年度計	差引	前年度対比
沼津市	千本浜		1,875	6,368	8,243	7,055	1,188	116.8%
	我入道				0	2,571	-2,571	0.0%
	島郷		1,959	6,133	8,092	8,889	-797	91.0%
	らららサンビーチ		16,103	51,338	67,441	50,815	16,626	132.7%
	大瀬		4,502	15,388	19,890	22,140	-2,250	89.8%
(旧戸田村)	御浜	0	10,049	34,487	44,536	54,069	-9,533	82.4%
	計	0	34,488	113,714	148,202	145,539	2,663	101.8%

# 県内のマリンスポーツの参加客数の推移（「静岡県観光交流の動向」より）

マリナーでのヨットの利用、ダイビング利用者は近年横ばい傾向であり、H23年の東日本大震災の影響で一度落ち込んでいるが、直近では回復傾向にある。県内のショップ数も充実しており、今後の沼津港との連携を考えた観光レクリエーションとして可能性を検討できる。



県内のダイビングショップ数



県内のサーフショップ数

